

一般会計			
収入の部	金額	支出の部	金額
入会金	6,050,000	総会費	—
年会費	992,640	会議費	154,894
預金利息収入	562	事業費	5,174,616
雑収入	0	事務費	10,210
特別会計より繰入	0	印刷費	0
前年度繰越金	4,153,909	広報費	31,000
		慶弔費	42,062
		雑費	0
		予備費	0
		全国大会出場激励費	120,000
		特別会計へ繰出	0
		クラブ活動基金へ繰出	1,000,000
		育英奨学基金へ繰出	500,000
		次年度繰越金	4,164,329
合計	11,197,111	合計	11,197,111

クラブ活動基金特別会計

収入の部	金額	支出の部	金額
一般会計より繰入	1,000,000	二高特別活動振興基金	1,000,000
預金利息収入	852	次年度繰越金	4,067,551
前年度繰越金	4,066,699		
合計	5,067,551	合計	5,067,551

育英奨学基金特別会計

収入の部	金額	支出の部	金額
一般会計より繰入	500,000	奨学金	275,170
寄付金収入	293,774	次年度繰越金	9,379,499
預金利息収入	1,343		
前年度繰越金	8,859,552		
合計	9,654,669	合計	9,654,669

一般会計			
収入の部	金額	支出の部	金額
入会金	5,600,000	総会費	1,000,000
年会費	1,200,000	会議費	300,000
預金利息収入	1,000	事業費	6,000,000
雑収入	0	事務費	30,000
特別会計より繰入	0	印刷費	50,000
前年度繰越金	4,164,329	広報費	100,000
		慶弔費	100,000
		予備費	500,000
		全国大会出場激励費	210,000
		特別会計へ繰出	0
		クラブ活動基金へ繰出	1,000,000
		育英奨学基金へ繰出	500,000
		次年度繰越金	1,175,329
合計	10,965,329	合計	10,965,329

クラブ活動基金特別会計

収入の部	金額	支出の部	金額
一般会計より繰入	1,000,000	二高特別活動振興基金	1,000,000
預金利息収入	1,000	次年度繰越金	4,068,551
前年度繰越金	4,067,551		
合計	5,068,551	合計	5,068,551

育英奨学基金特別会計

収入の部	金額	支出の部	金額
一般会計より繰入	500,000	奨学金	1,000,000
寄付金収入	200,000	次年度繰越金	9,080,799
預金利息収入	1,300		
前年度繰越金	9,379,499		
合計	10,080,799	合計	10,080,799

事務局だより

◎住所変更を忘れずに

住所変更した場合、同封の会費払込用紙に新住所であることを明記してください。住所変更をされない場合、DAI・COM・PRESSをはじめとする同窓会からの連絡が滞りますので、ご協力をお願いいたします。なお、ホームページやメールでも受け付けています。

◎ホームページをご利用ください

ホームページには掲示板を設置していますので、クラス会情報や期別同窓会情報、部活動のOB・OG会情報などの情報交換にご利用ください。皆様の情報で成り立つホームページづくりにご協力ください。

◎振り込め詐欺にご注意ください！

農大二高卒業生を狙った振り込め詐欺事件が発生しています。ご家族との電話連絡には、合言葉を決めるなどして、詐欺に遭わないようお気を付け下さい。

同窓会ホームページ

農大二高同窓会

検索

広報委員会メールアドレス kouhou@nounidousoukai.gr.jp

会費納入のお願い
同窓会の運営にご協力ください。

①ゆうちょ銀行

同封の払込用紙でゆうちょ銀行窓口よりお振り込みください。

②銀行

下記口座へお振り込みください。尚、手数料が必要となります。

群馬銀行 高崎支店
普通 1493175
口座名義 農大二高同窓会

編集後記



広報委員会のメンバー

夕暮れの校庭を歩いていると部活を終えた現役生達が「さようなら」と声をかけて帰路に。たった一言でも今のご時世『二高生』の好感度アップ！今年、同窓会は設立50周年を迎え新たな半世紀に向かって歩みはじめます。地球環境の変化や社会状況など先行き不透明になりつつあるこんな時こそ、農大二高同窓生（現役生も）の輪を広げ、協力と助け合いの精神でホットな仲間づくりを！と思います。そのためにも本誌をご覧になった皆さまからより多くの情報をいただき、更なる充実を図りたいと考えています。ご協力の程よろしくお願いいたします。（M）

DAI・COM PRESS

ダイレクト・コミュニケーション・プレス

vol.22

だいこんプレス/2014



同窓会長に清水洋さん(5期)、就任 新役員、委員会、支部紹介



平成25年度総会・懇親会、開催



総会・懇親会のスナップより

同窓会長に清水洋さん(5期)、就任

オープンで参加しやすい同窓会活動を目指して!!



同窓会長
清水 洋 (5期)

昨年6月の総会で、堀米前会長からバトンを受け取りました。また一昨年、創立50周年祝賀会に列席させて頂き、「文武両道の伝統」が今日でも引き継がれていることを目で観、肌で感じ、深く感銘を受けました。諸先輩が築き上げた素晴らしい農大二高の伝統を継ぐことなく務めたいと思っています。

さて、同窓会の役割や活動は、親睦：交流活動、母校支援：相互協力、会を取り巻く諸課題の3点に分けられますが、まず親睦では、期別会、首都圏支部、関西支部、部活動OB会活動なども積極的に行われていることが「ダイコンプレス」にも紹介され、頼もしい限りです。本部でも広く世代を越えての親睦、交流が図れるよう、ゴルフ大会や総会懇親会を開催しています。HP等にご案内いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

母校支援については、育英奨学金への拠出やチャリティーゴルフ大会で集まった募金を母校へ寄贈しています。これからも学校と相互協力を図りながら積極的に母校支援をしていきたいと思っております。

同窓会の最大の課題は会費の納入額が減少傾向にあるということです。ダイコンプレスやHPで活動報告や在校生の活躍等を紹介する他、期別会の開催や部活動OB会の開催等を積極的に支援したりすることで理解を得ながら会費納入につなげてまいりたいと思っております。

オープンで参加しやすい同窓会にするべく努力いたしますので皆様のご協力とご参加を宜しくお願い申し上げます。



東京農業大学第二高等学校
校長
村 清司

村 清司校長、就任一年

同窓生へのメッセージ

平成25年度より、校長を務めることになりました。高等学校の仕事は初めてのことで不慣れではありますが、精いっぱい努めていく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今、子供たちの周りにはさまざまな情報が氾濫し、自分自身の手を下さずに簡単に何でもできる便利な環境ができて上がっています。そのため、私の子供の時のように外から大きな刺激を受けるということは少なくなり、社会に対する関心は薄れ、内向き志向の子供が多くなっています。そして、このような子供たちの状況を憂いた話を耳にする機会は少なくありません。しかしこれまでの歴史が示すように、人間社会は常に変化し続けています。とくに近年は科学技術の進歩が著しく、それに伴って社会形態はすさまじいスピードで変化しています。社会が変化すれば子供たちの考え方や志向性が変化していくのは当然のことです。いつの時代も、子供たちは変化する社会の動きを敏感に感じ取り、新しい価値観を生み出して社会の動きに応じた生き方を模索してきました。そして、それはこれからも変わらないものだと思います。

農大二高は昭和37年に創設されてから50年、さまざまな人材を世に送り出し、多くの卒業生が、地元の群馬県はもとより、東京をはじめとする日本全国、また世界の各地で活躍されています。農大二高は、これまで同様、今後も新しい時代のニーズに応えられる多様な人材を育てていかなければなりません。とくにこれからは、日本の中心や世界の舞台上で活躍する人材を育てると同時に、地元にとどまって新しい地域づくりに積極的に取り組む人材を育てることも強く求められています。

これからも、教職員一同一丸となって、地元の皆さんに愛される学校づくりに努力してまいります。母校のためになお一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新役員紹介 ※()は卒業期

副会長



期別活性化担当
青木 洋一 (5)



文化スポーツ担当
柴山 忍 (6)



支部活性化担当
渡辺 美恵子 (7)



ホームページ担当
清水 伸一 (10)



広報担当
高井 和雄 (11)



親睦担当
清水 勝広 (17)

支部長



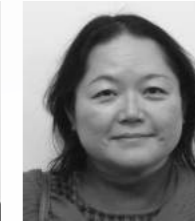
首都圏支部長
桑原 充男 (5)



関西支部長
山崎 秀夫 (6)



支部活性化委員長
小野里 勝 (18)



支部活性化副委員長
石村 香由里 (18)



期別活性化委員長
上原 政弘 (25)



期別活性化副委員長
大河原 隆行 (26)

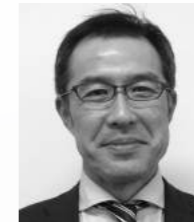
委員長・副委員長



親睦委員長
旭 剛正 (25)



親睦副委員長
北形 信也 (26)



文化スポーツ推進委員長
植村 元 (22)



文化スポーツ推進副委員長
小林 淳 (25)

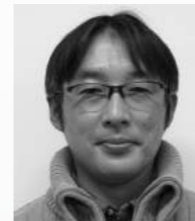


広報委員長
友松 大輔 (25)



広報副委員長
吉田 晃 (25)

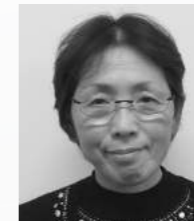
会計・書記・会計監査



ホームページ委員長
櫻井 閣慎 (25)



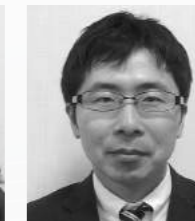
ホームページ副委員長
今井 秀典 (8)



ホームページ副委員長
斉藤 みどり (8)



会計
大野 美鈴 (6)



会計
箱田 啓悟 (33)



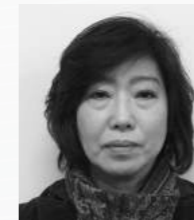
会計
立石 珠妃 (14)



書記(学校)
磯田 喜義 (6)



書記(学校)
勅使河原 宏 (36)



書記
石関 美恵子 (18)



会計監査
田角 悦恭 (5)



会計監査
荒木 隆平 (5)



会計監査
芝崎 勝治 (12)

同窓会を盛り上げる6つの委員会+2支部

同窓会では6つの委員会と2支部を設置して、情報発信や同窓生の交流に関する様々な活動を行っています。各委員会・支部では、一緒に活動していただける方のご参加をお待ちしております。ご興味のある方は、同窓会事務局（TEL: 027-323-1483 担当: 清水、手島）までご連絡ください。あなたの力で同窓会を盛り上げてください!!

支部活性化委員長 小野里 勝 18期生

農二同窓会には、首都圏支部と関西支部があります。3年に一度の総会をはじめ各支部のイベント等のお手伝いをしております。今年は首都圏支部総会が開催されますので、東京、埼玉、神奈川、千葉、山梨に在住の同窓生は是非ご参加下さい。（詳細は後日）来年は関西支部総会を予定しております。

期別活性化委員長 上原 政弘 25期生

期別活性化委員会は、各期の立ち上げや運営をお手伝いさせていただくことや、それぞれの期別を超えた同窓生の交流を持つために、3カ月に1度のペースで同窓生が自由に参加できる懇親会などを企画しています。さらには部活の各OB会の横のつながりを作るための企画も行っていきます。ご協力いただける方は、まずは懇親会にご参加してみてください。

親睦委員長 旭 剛正 25期生

親睦委員会では同窓会、学校、教職員、保護者会等、農二に関わる全ての人々の親睦を図るため、様々なイベントを企画する予定です。従来から行われていた同窓会役員と学校教職員との懇親会に保護者会役員を加え、105名もの参加をいただき盛大に行いました。学校からは様々な報告があり、現役生の活動を話題の中心に先生方との懇親を深めました。今年度は他の5委員会と連携して、同窓生の部活OB会や期別理事相互の懇親会など企画予定です。

文化スポーツ推進委員長 植松 元 22期生

本委員会では、文化スポーツイベントを通じ同窓会の結束を固めること及び在校生を含めた学校関係者への支援活動を目的としています。主なイベントとしては、年一回の育英基金チャリティゴルフコンペを開催。毎回多くの方々から賞品を協賛して頂いており大いに盛り上がっています。参加申し込みにつきましては、同窓会ホームページからも申し込みができますので、同窓生のお仲間をお誘いの上、お気軽に参加ください。

広報委員長 友松 大輔 25期生

広報委員会【新聞発行】では、毎年3月1日発行の本紙「DAI-COM PRESS（ダイコンプレス）」の編集を行っています。ダイコンプレスは皆様からの情報によって支えられています。是非、全国各地で活躍する同窓生の情報などをお寄せください。また、毎年10月にスタートする編集作業にもお気軽にご参加ください。新メンバー募集中です!!

ホームページ委員長 櫻井 閣慎 25期生

広報委員会【ウェブ】では、ウェブサイトの管理・運営を担当しています。ダイコンプレスと連動した記事掲載やタイムリーな情報発信を心がけています。掲示板ではリアルタイムに皆様からの情報を発信しておりますので、期別会やイベントの開催案内などお気軽にご活用ください。

首都圏支部長 桑原 充男 5期生

東京、神奈川、千葉、埼玉の熊谷周辺までをエリアとして現在2000名以上が登録されています。支部活動の大きな核の一つである総会・親睦会が3年に一度開催され、新たなつながりが生まれます。昨年度より（社）群馬県人会連合会に私と副支部長の富澤修（5期）が理事となり、県内公立高校の同窓会首都圏支部との交流が始まりました。

関西支部長 山崎 秀夫 6期生

1971年から関西に居座っています。最近では福島原発事故による環境放射能汚染の調査で群馬にも行きます。記憶にある高崎は殆ど消滅してしまい、知らない街へ来たように感じます。帰り道に駅前の古い食堂でこっそり食べた焼きそばの匂いが何とも懐かしく感じます。群馬から関西に来られる方が少ないので、「関西支部は活発に活動しています」という訳にはいきませんが、農二の得意分野の大会が関西で開催されることも多く、その際には皆さんとの旧交を深めたいと思います。

平成25年度同窓会総会・懇親会 同窓生300名が集い、賑やかに開催

昨年6月29日に開催された同窓会総会・懇親会には全国から300名が参加しました。懇親会は、テーブルごとに思い出話に華が咲き、笑いの絶えない楽しい時間となりました。その様子を少しだけご紹介いたします!



同窓会50周年祝賀会

同窓会は昭和39年3月に設立され、設立50周年を迎えました。これを記念して祝賀会を開催いたします。同窓生のご参加を心よりお待ちしております。

日程・会場などの詳細は決まり次第ホームページでご案内します。

農大二高同窓会

検索

今年は、首都圏支部総会です。首都圏にお住まいの同窓生の交流の機会として是非、ご参加ください。日程・会場・参加方法は決まり次第ホームページでご案内します。

【ラグビー】 霜村誠一選手が6年ぶりに 日本代表に復帰!!



パナソニックワイルドナイツで活躍する霜村誠一さん(36期生)が、昨年5月に6年ぶりとなるラグビー日本代表に復帰しました。霜村さんは2009年から4シーズン、ワイルドナイツの主将を務め、チームをトップリーグ優勝などに導きました。

【野球】 マスターズ甲子園に 群馬選抜チームとして出場!!

高校野球OBチームによる“甲子園”が毎年開催されています。昨年11月の大会には群馬県からも初めて出場することになり選抜チームが結成されました。農大二高を含む9校の野球部OBで18歳から73歳までの50名が参加しました。農大二高野球部OBからは選手3名、コーチ1名が参加。今後は農大二高野球部OB会が県内の事務局となって、県予選も行っていくとのことです。



【教育】 高崎市教育委員に、 高井和雄さん(11期生)と 横田衛さん(16期生)

高崎市教育委員会の教育委員として横田さんが24年10月より、高井さんが25年10月より就任いたしました。教育委員会は、教育行政の基本方針や重要施策・事項について審議し、意志を決定する合議制の機関です。5人の委員で

組織され、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するものの中から、市長が市議会の同意を得て任命されます。任期は、4年です。

【ゴルフ】 県下高校OB対抗ゴルフで優勝!!

昨年9月に行われた県下高校OB対抗ゴルフ選手権大会の団体戦で、2年ぶり4度目の優勝を飾りました。大会には31校181人が参加。農大二高は、個人戦2位となった関徹也さん(19期生)や木村正伸さん(23期生)をはじめとして6人中5人が70台で回り、圧倒的な強さで優勝しました。他に出場したのは、持田哲哉さん(21期生)、原澤悦典さん(26期生)、椎名健介さん(27期生)、貫井紀之さん(26期生)。



【事務局】 同窓会事務局、交替

同窓会事務局は、同窓生で農大二高に勤務する教職員が担当しています。今期は事務局長に清水淳一先生(22期生)、事務局に手島健先生(39期生)が就任いたしました。住所変更や事業への参加申し込みなど同窓会に関するお問い合わせは事務局までお気軽に!

事務局：農大二高 027-323-1483



清水淳一先生



手島健先生

Golf 同窓会ゴルフ大会 (育英奨学基金支援)

日時/平成25年11月3日(文化の日)
場所/サンコー72カントリークラブ

第20回チャリティゴルフコンペに95名が参加

20回目となる育英奨学基金を支援するチャリティゴルフコンペが、サンコー72カントリークラブで開催され、95名の同窓生や教職員が参加しました。

参加者やサンコー72カントリークラブ様から寄せられたチャリティ総額195,000円が、同窓会育英奨学基金に寄付されました。この基金は経済的な理由で学業の継続が困難になった生徒を支援するために学校創立40周年のときに同窓会によって設置されたもので、毎年有効に活用されています。

コンペには初心者も気軽に参加できます。今年も開催しますので、同期のお友達を誘って是非ご参加ください。皆様のエントリーをお待ちしています!

【成績】 男子優勝 相川 知英さん(24期生)
女子優勝 石川 通代さん(1期生)



エントリー

石川 通代(1期生)	桑原 充男(5期生)	市川 正一(5期生)	卯野 公男(5期生)
富沢 修(5期生)	石井 一行(5期生)	一文字 正(5期生)	大家 義樹(5期生)
深堀 宏(5期生)	押田 和子(5期生)	青木 洋一(5期生)	岡部 博昭(5期生)
藤巻 和義(6期生)	宮島 弘(6期生)	轟木 富夫(6期生)	柴山 忍(6期生)
茂田 至弘(10期生)	小島 徳生(10期生)	引田 誠一(10期生)	清水 伸一(10期生)
塚本 敏博(10期生)	下城 雅弘(10期生)	志村 輝一(10期生)	真下 稔(13期生)
大河原 満(13期生)	増田 篤(14期生)	佐藤 徹(14期生)	赤尾 嘉秀(14期生)
飯塚 高志(14期生)	加藤 伴彦(14期生)	佐藤そのみ(14期生)	中曾根 崇(14期生)
狩野 敦(14期生)	小野里 真(14期生)	浦野 誠(14期生)	乗附 弘毅(14期生)
久保田精一(14期生)	小山 和信(14期生)	関口 時光(16期生)	輿石 賢志(17期生)
牛込 秀治(17期生)	北沢 哲也(17期生)	富沢 和弘(18期生)	田中 英二(18期生)
石井 良典(18期生)	桜井 明(18期生)	桜井 正晴(18期生)	大山 浩(18期生)
猿渡 由一(18期生)	黒岩 康明(18期生)	飯沼 寛英(18期生)	大熊 文雄(18期生)
小池 敏文(18期生)	佐保 俊二(18期生)	牧 清彦(18期生)	関口 尚利(18期生)
石川 哲(18期生)	伊丹 清美(18期生)	萩原 英樹(18期生)	小野里 勝(18期生)
高橋 義弘(19期生)	武井 学(19期生)	八木 蔵(19期生)	青木 薫(19期生)
眞下 寛一(21期生)	富岡 輝彦(21期生)	須藤 正光(21期生)	針谷 一哉(21期生)
植松 元(22期生)	黒澤 純一(22期生)	服部 政博(22期生)	浅井 美行(22期生)
金山 明永(23期生)	高橋 健郎(23期生)	田胡 栄一(23期生)	平井 貴志(23期生)
小柳 善行(23期生)	須藤 篤(23期生)	深澤 明美(24期生)	遠山 輝行(24期生)
田村 佳子(24期生)	相川 知英(24期生)	山田 達史(24期生)	小川 夏織(24期生)
上原 政弘(25期生)	小林 淳(25期生)	大河原隆行(26期生)	岡田 祐介(27期生)
下川 知子(40期生)	小林巳千久(学)	柴田 耕(学)	橋本 孝明(学)
手島 健(学)	猿谷 宝(学)	立石 憲一(保)	新井 由隆(保)
櫻井 文示(後援会)	大河原直子(後援会)		(敬称略)

30年前は高校生



丙午(ひのえうま)というめぐり合わせ。 人数は少ないが、つながりが芽生えた21期。

入学前の農大二高のイメージや入学を決めた理由は？

- 齋藤(勉) ■甲子園に行きたくて、「ここしかない!」という気持ちだった。
- 不破 ■中学で日本一になり、陸上を本格的に学びたいと思った。
- 中村 ■ラグビーをやりたかった。
- 齋藤(美) ■高校生になった先輩が中学に来たとき、制服のジャンパースカート姿が素敵であこがれた。
- 岩佐 ■中学でがんばっていた軟式テニス続けるため。農二なら1年からレギュラーになれると聞いた。
- 金井 ■志望校に落ちて、大根踊りしかイメージできないまま入学。その後、仲間に恵まれ学園生活を楽しんだ。
- 萩原 ■スポーツが盛んで共学が楽しそうな印象だった。

印象に残っている先生は？

- 湯浅 ■体育で3年間お世話にあった伊藤先生。当時は若くて兄貴のような存在に

- 憧れて、自分も教師になろうと思った。
- 安田 ■伊藤先生は日体大を卒業したばかりだった。先生の結婚式にはラグビー部員として出席して、「乾杯」を歌った。
- 須藤 ■生物の小林先生は2期生で、初めて甲子園に出場したときの選手。当時、関東大会で堀内と投げ合って勝ったという話を聞いた。
- 不破 ■鳥羽先生に陸上のイロハを教えてくださいました。社会に出るまでを視野に入れた指導法は私の原点。
- 岡田 ■竹園校長。授業中に騒いで廊下に立たされていた時に、校長先生に学食に連れて行ってもらい、カレーをご馳走になった。
- 高野 ■その時は私も一緒に、竹園校長先生には校長室でよく話しを聞いてもらった。
- 横井 ■福田明美先生。同じ前橋市在住で、1年の時にすぐに顔を覚えられ、いつも叱咤激励された。志望校に落ちて自暴自棄になっていたが、先生のおかげでま



た勉強を頑張ろうという気になった。今もお付き合いさせていただいている。

学園生活で思い出に残っていることは？

- 齋藤(美) ■なんといっても陸上部の不破君のロサンゼルスオリンピック出場。体育祭でその走りを披露してくれた。文化祭の後夜祭も思い出深い。
- 萩原 ■みんなでワイワイ、いろいろやっていた楽しかった。でも、やんちゃが過ぎて退学の危機に。それを回避するため父が2年間役員を務めてくれた。
- 金井 ■生活指導が厳しく、買ったばかりの化粧品を取り上げられた。
- 須藤 ■菅平合宿で週刊プレイボーイに撮影され、ラグビー特集の中に掲載された。

部活動についての思い出は？

- 湯浅 ■朝5時半から遅い日は夜11時まで野球漬けの日々だった。『前店』でのひと時が楽しかった。
- 鈴木 ■ラグビー部のキャプテンが中学時代の先輩だったのが入部のきっかけ。結局、大学でもラグビーを続けることになり、いい出会いだった。
- 安田 ■花園出場を掛けた決勝で高くに2点差で負けたことは悔しくて鮮明に記憶している。
- 中村 ■本当にラグビーに明け暮れた日々だった。3年の菅平の合宿中にタックルされて耳から血が出て意識を失い、救急車で病院に運ばれた。膝のけがにも泣いた。
- 齋藤(勉) ■野球では前工の渡辺久信を筆頭に群馬からプロに進む選手が多く、県予選がハイレベルだった。
- 不破 ■3年の6月にロス五輪出場が決まり、あわただしく8月の本番を迎えた。夏休み明けに登校すると、周囲から注目され戸惑った。
- 高野 ■自転車のかごにはいつもテニスラケットがあり、修学旅行にも持って行って5時起きして砂浜で素振りをした。



- 岩佐 ■部活一辺倒の高校生活だった。その甲斐あって、ソフトテニスで3年生のときにインターハイで個人優勝できた。
- 岡田 ■陸上部に入ったが、それほど足が速いわけではなく、人の面倒をみるのが性に合っていたので、途中からマネージャーになった。

当時の世相やファッション等について印象に残っていることは？

- 須藤 ■五輪でカールルイスと走る不破の姿が一番印象に残る。
- 齋藤(勉) ■同級生から五輪選手が出たことは大事件だった。
- 鈴木 ■上越新幹線が開通した。ファッションではテクノカット、音楽は長渕剛や大滝詠一などが流行っていた。
- 金井 ■DCブランドが真っ盛りだった。陸サーファーだったので、ポートハウスのデッキシューズをはき、くるくるドライヤーでブローをがんばった。また、キョンキョンが刈上げたときには真似をしたが、就職試験の前日にしたので、当然の結果、落ちた。
- 横井 ■制服の上着は短く、スカート丈は長く引きずる感じが魅力的だった。せっかく自己主張しても、先生に制服を取り上げられたりした。

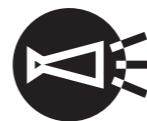
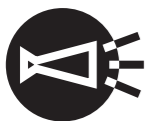
改めて農二や21期生という学年について思うことは？

- 岡田 ■60年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の学年で、12クラスしかなかった。そのせいか、女子は元気で明るい子が多く、賑やかで仲良しだった。
- 萩原 ■最高に楽しい学年で、いつもワイワイ、ワクワクしていた。
- 横井 ■先生も生徒も一致団結していた気がする。進学にも部活動にも力を入れていて一生懸命だった。すごく良い学校だったと誇りに思っている。
- 齋藤(美) ■夫は職場で再会した農二の同期生で息子も農二生。今はすっかり進学校になり、同窓生として誇りに思う。
- 岩佐 ■皆仲良しで最高の学年だった。今では学業優秀でスポーツが盛んな学校になり嬉しい。

●出席者(順不同)

- 湯浅 正義 / 硬式野球部・高校教諭
- 須藤 正光 / ラグビー部・会社員
- 中村 丙午 / ラグビー部・会社役員
- 鈴木 成一 / ラグビー部・会社員
- 齋藤 勉 / 硬式野球部・会社員
- 安田 幸治 / ラグビー部・会社員
- 不破 弘樹 / 陸上部・プロアスリート(実業家)
- 横井 伊都子(旧姓:佐藤) / バスケットボール部・自営業
- 萩原 千佳(旧姓:下田) / 自営・パート
- 金井 智恵(旧姓:内山) / 会社役員
- 高野 和子(旧姓:野村) / ソフトテニス部・主婦
- 岩佐 広恵(旧姓:中嶋) / ソフトテニス部・主婦
- 岡田 浩美(旧姓:清水) / 陸上部・会社役員
- 齋藤 美祈(旧姓:西山) / 主婦





縦 & 横

ヨコ

- 首都圏支部
- 5期会
- 7期会
- 8期会
- 11期会
- 18期会
- 28期会
- 男子バレーボール部OB会
- 吹奏楽部OB・OG会
- ソフトテニス部OB・OG会
- 高崎市役所 二高会
- 陸上部OB会

首都圏支部

支部長■桑原 充男 (5期生)

今年は総会・親睦会の開催年にあたり、準備を始めています。1期の女性役員の方々にも支援いただき、情報交換すると共に交流を深めています。同じ農大二高で学んだ先輩と後輩が集まり、気さくに楽しく話し合い、つきあえるのが同窓会のすばらしいところです。

これから世代を超えて皆が出席しやすい首都圏支部にするために工夫をしていきたいと思っておりますので、是非ご参加ください。

●連絡先/桑原充男 TEL: 090-2204-3600
小野里勝 TEL: 090-3572-8427

5期会

会長■田角 悦恭



平成25年9月28日(土)、伊香保のひびき野(宿泊)にて、第6回5期会が開催されました。ゴルフコンペも含め、高校時代の思い出や現在の状況を語り合い楽しいひとときを過ごすことができました。会長が清水洋から田角悦恭へバトンタッチされました。
●連絡先/荒木隆平 TEL: 027-361-3938

7期会

会長■富澤 健一



昨年10月13日、ホテルメトロポリタン高崎で第3回7期同窓会を開催いたしました。卒業して43年、初参加の方も

いて卒業アルバムを廻し見て、昔話に花が咲きました。二次会では、カラオケも披露され18歳になりきった男女のデュエットの歌声も聞くことができました。次回5年後の再会を約束して、楽しい時間はあっという間に終わりました。

8期会

会長■石川 久行

今年3月15日(土)15:00～ ホテルメトロポリタン高崎において、第2回8期会を開催します。還暦を迎えるお祝いのお会です。参加者自ら生花のコサージュを作って胸に飾り、ギターの生演奏で嬉しい青春の歌をうたったり賑やかな会になるように幹事一同張りきっています。

●連絡先/石川久行(鉢の木) TEL: 027-322-6001

11期会

会長■神澤 利之

本年9月6日(土)、ホテルメトロポリタン高崎において、3年に一度の11期同窓会を開催いたします。毎回100名以上の11期生と多くの恩師がご参加くださり、和気あいあいと楽しい会となっています。

卒業から40年が経とうとする今回、今まで参加したことがなかった方々も11期の仲間を誘い合って是非ご参加ください。
●連絡先/神澤利之 TEL: 027-363-7739

18期会

会長■鈴木 千秋



平成26年1月4日、高崎モノリスにて第3回18期会が開催されました。清水洋司先生、森田先生、福田先生、同窓会本部から清水会長、渡辺副会長、約60名の18期生が参加し、旧交を温めました。じゃんけんゲームで集めた10,000円を本部に寄付し年会費未納だった29名29,000円を納付しました。

28期会

幹事代表■田中 英樹



2月8日(土)、エテルナ高崎にて第1回28期同窓会を開催致しました。記録的な大雪となつてしまい、参加予定者が会場に來れずに61名の参加でしたが、卒業以来22年ぶりに再会する友人との会話は尽きる事なく楽しいひと時となりました。あの天候にも係わらずご出席下さった諸先生方・同窓生の皆様有難うございました。残念ながらお越しになれなかった皆様、今後も定期的に開催する予定です。次回のご参加をお待ちしております。今回の案内が届かなかった方はご連絡下さい。
●連絡先/noudainikou28ki@yahoo.co.jp TEL: 090-4202-7761

男子バレーボール部OB会

会長■服部 敏之 (9期生)



平成25年10月12日(土)、ホワイトイン高崎において、男子バレーボール部OB会の定期総会が開催されました。当日は、角田先生にもご参加いただき、高校時代の思い出や近況報告など、楽しく過ごすことができました。また、現役生徒も参加し、OBの方々から有意義なお話しを伺うことができました。
●連絡先/事務局 岡田雄嗣(農大二高) y-okada@mail.nodai-2-h.ed.jp TEL: 027-323-1483

吹奏楽部OB・OG会

会長■櫛島 道雄 (1期生)

吹奏楽部OB・OG会では、現役生と合同演奏会を開催します。熊井先生と樋口先生の指揮の下、高校時代を思い出しながら楽器を吹いてみませんか!

何十年も楽器を吹いていない方でも、気軽にご参加ください。練習を重ねるうちに、演奏会当日までには昔の感を取り戻せることでしょう。出演できない方も、音楽センターへ懐かしい顔に会いに来てください。吹奏楽部OB・OGの皆様のご参加、お待ちしております。

■スプリング・ポピュラー・コンサート
平成26年5月5日(祝) 午後1時開演予定
群馬音楽センター

●連絡先/事務局 荻田仁(4期生) TEL: 090-3535-1370

ソフトテニス部OB・OG会

会長■佐藤 喜芳 (20期生)



2月8日(土)高崎ビューホテルにおいて、ソフトテニス部OB・OG会総会及び懇親会を開催致しました。当日は、悪天候にも関わらず、ご参加頂きまして感謝申し上げます。お陰様を持ちまして、役員改選も無事終了をし、新役員での活動がスタート致しました。

今後も会員皆様のお力をお借り致しまして、良い会に発展させられる様、精進をして参ります。

高崎市役所 二高会

会長■植原 佳彦 (11期生)

高崎市役所、高崎市等広域消防局に勤務する同窓生の会として活動しています。2月19日に総会・懇親会を開催し、70名の同窓生が出席しました。当日は退職を迎える方々に花束が贈呈されました。

また、会では部活動振興などを目的として、毎年5万円を母校に寄付しています。

陸上部OB会

会長■清水 洋 (5期生)



平成26年2月8日(土)、メトロポリタン高崎において、鳥羽完司先生の陸上界最高位である秩父宮章受章記念祝賀会を開催しました。大雪にもかかわらず、たくさんの卒業生が祝い、当日の様子は群馬テレビのニュースでも紹介されました。

●連絡先/事務局 植松元(22期生) TEL: 090-2562-4897



善養寺 明さん (6期生)
ホテルオークラ東京 洋食調理総料理長

“料理のオークラ”の信頼を担う厨房の指揮官として活躍

「ホテルオークラ東京だからこそ携わることの出来る経験が多く、そこにやりがいを感じます。たとえば宮中で開かれる園遊会や晩餐会をはじめとした、世界の要人をお迎えする際の料理をお任せいただけることに誇りと、諸先輩方が築いてきた信頼を受け継ぐことへの責任を感じます」と話す善養寺さん。

2011年6月にホテルオークラ東京の洋食調理総料理長に就任し、開業50周年を記念した数々のイベントを厨房から盛り立て成功に導いた。

170名が所属する部門のトップにあって、自身の行動を戒めながら部下との交流も積極的に図る。

農二時代は、入学時に見たリーダ模範演技に衝撃を受け応援団に所属。「内気だった自分を変えたいと入団し、厳しさの中にも優しさのある良き先輩や仲間恵まれ、自分という人間が作られた場所でした」と振り返る。

料理人になりたいという中学からの夢を開花させた善養寺さんが、現役生に伝えたいのは、夢を持ち貫くことの素晴らしさだという。



世界記録保持者ブカ元選手と
田中 光さん (11期生)
棒高跳びのオリンピック強化委員・
棒高跳び練習場「ベル・アスレティクス・
ジャパン」を主宰・中学教諭

棒高跳びで教え子と一緒に東京オリンピック出場をめざす

田中さんが私費を投じて吉岡町に棒高跳びの練習場を設立したのは15年前。ロサンゼルスオリンピック棒高跳び金メダリストのオール・ベルさんが米国に作った「ベル・アスレティクス」を見学し、アットホームな雰囲気一流選手から年配者、子供たちまでが和気あいあいと棒高跳びに親しみ記録に挑む様子やベルさんの人柄に触れ、自分の追い求めるべきものと一大決心をして立ち上げた。

今ではマスターズ世界大会で金賞を狙う80代男性や世界タイ記録を持つ40代女性、東京

オリンピック育成候補選手などをはじめ約120名が伸び伸びと棒高跳びに取り組んでいる。公認の室内競技場でもあり、教え子の中から指導者も育ち、全国から競技者が集う棒高跳びの聖地として知られている。

「競技者の心を追いつめるようなことがあってはいけません。伸び伸びと楽しむ心があってこそモチベーションは上がります」と、指導に人一倍時間と情熱を傾けてきた田中さん。その指導法を学びたいと、田中さんのもとを訪れる関係者は後を絶たないという。



樽見 尚人さん (12期生)
群馬県高校野球連盟 理事長
高校教諭 (日本史)

野球も勉強も、負けを知り、そこからどんな人生を切り拓けるか

群馬県高校野球連盟に加盟する69校がしのぎを削る大会のスケジュール管理や運営が事務局の仕事で「天候に左右される、裏方的な存在」という。教師との掛け持ちで仕事量は半端ではないが楽しむことが継続の秘訣だ。

自身は選手としての野球経験はないが、高崎東高校で野球部監督を務めたのを皮切りに高崎高校、吉井高校でも指導に当たり、高野連の仕事は今年で23年目となる。

昨年の夏は群馬に甲子園の優勝旗がもたらされたが、「脚光を浴びるのは一瞬で結果が悪

ければ叩かれる」と、若い才能が踊らされ途中で折れてしまわないかと不安をのぞかせる。

中学時代は不良を気取った。高校に入って教師になると一念発起し、中学校の勉強からやり直した。レベルもわからず大学の名前が気に入らぬ、猛勉強の末に見事に合格！「負け犬は最悪ですが、負けを知ることは大切なこと」と、紆余曲折の人生を振り返る。「昔は正義の味方は一人でしたが、今は正義の味方は戦隊もの。みんなで頑張ろうというチームワークが大事」と教育現場からの声には説得力がある。



高橋 正樹さん (25期生)
航空自衛隊航空中央音楽隊
コンサートマスター

音楽を通じて国民と自衛隊との架け橋になる

年間約100回の演奏活動を行う大忙しの航空自衛隊航空中央音楽隊。防衛大臣直轄部隊として、その活動の舞台は国内はもちろん海外にも及んでいる。国家行事等各種儀式における演奏をはじめ、隊員の士気振作や被災地での慰問演奏、各種コンサートにおける演奏、CD録音協力から大相撲の千秋楽や競馬のファンファーレなども含めた広報活動も行う。

高橋さんは、サクソフォン奏者であり、コンサートマスターとして楽隊をリードする存在。中学から現在まで30年にわたる吹奏楽

一筋の人生を送ってきた高橋さんにとって、その魅力は「ひとり一人の想いやエネルギーが集まる迫力の演奏」と言う。

軍楽隊が集う世界的な音楽イベントで、日本の代表として銃ではなく楽器を持って各国の人たちと交流できた感動を忘れることができない。これからも音楽の力を信じて平和を奏でていきたいという想いを強くしている。※綿密な取材に基づいて書かれたミステリー『碧空(あおぞら)のカノン』(福田和代/著)では、高橋さんらしき人物も登場するのでご一読を。



川浦 晴信さん (30期生)
中央カレッジグループ メディア
開発センター・イラストレーター

榛名山麓から見渡す関東平野を原風景に絵心を育んできた

講師を務める中央工科デザイン専門学校の学生たちが制作した富岡製糸場の建築を題材にしたドキュメンタリー映画『はじめの始まり プリクとシマン』が、平成24年に米ワールドフェスト・ヒューストン国際映画祭学生ドキュメンタリー部門で最高賞を受賞した。その後、地域等での上映に際して、内容をわかりやすく補う副読本の必要から、その制作を川浦さんが担当した。プリクとシマンとは煉瓦とセメントのことで、富岡製糸場建築にあたり職人たちが試行錯誤しながら和製煉瓦や

石灰をつくり、それが後に横浜の赤レンガ倉庫や東京駅にも活かされたという内容をイラストで表現した。世界遺産登録の機運が高まる中、副読本は増刷の運びとなった。

週4日を講師、1日を広報担当として働く川浦さんは、「表現したいものを理解し、その子に合った着地点に導きたい」と、自身がニュートラルな状態であることを常に心がける。

農二では美術部で外処旭氏に師事。同窓生の美術展には油絵の自画像で何度か出展、「自画像は身近で手っ取り早いから」と笑う。



福田 ユカリさん (39期生)
HULA & TAHITIAN DANCE
「アモ フラストスタジオ」を主宰

形より楽しむことを大切に、フラダンスやタヒチアンダンスの魅力伝える

平成22年1月に菅谷町にダンススタジオをオープンして以来、子どもから年配者まで約60数名の生徒さんに、フラダンスやタヒチアンダンスを教えながら、自らもプロのダンサーとして活躍する。

昨年11月末から12月にかけてタヒチで開催された「Ori tahiti nuiコンペティション」に、タヒチアンダンスチーム「HIVAORA」の一員として参加し、見事審査員特別賞を受賞した。

福田さんは、19歳の時に出会ったフラの癒し

の世界に魅了され、21歳からハワインミュージックやダンスの表現者としてプロの世界へ。やがて、ハワイの文化や精神性なども含めハワイアンやタヒチアンの魅力を広く知ってもらおうと、拠点となるスタジオの開設となった。

「日本人は生真面目で、技術向上に夢になってしまいがちですが、自然や人と共に生きる喜びを感じ、まずは楽しむことを大切にしたい」。現在男性が5名。男性フラダンサーも募集 중이다。心と体の健康、仲間づくりにいかが？

同窓生の お店・会社紹介

welcome to my shop

株式会社たむらや



高橋 基雄さん (11期生)
本店/前橋市千代田町495
TEL: 027-231-4877

前橋に3店舗を構え、昨年11月に高崎の飯塚町に4店舗目をオープンした老舗の漬物屋。野菜のうまみを活かしたみそ漬が定番。減塩法と流通ノウハウを独自に開発し、良質な旬の野菜の確保に最適な北海道で生産工場を稼働させる。

“丸の内のOLにみそ漬”をコンセプトにしたセカンドブランド「TAMURAYA」は“瓶詰め”にこだわり首都圏の百貨店で販売し、都会の奥層にも人気だ。パン食にも対応する漬物の開発も視野に入れ、新しい時代の漬物を追求していく。

グランティーナ



住吉 麻由子さん (26期生)
高崎市上大類町1272-1
NAGAYA NO NAGAI
TEL: 027-386-2188

2012年1月に開業し、今年1月に株式会社として新たなスタートを切ったエステサロン。光脱毛やフェイシャル、まつげエクステンション等、年齢・性別を問わず“きれいになりたい”というお客様の要望に納得のサービスで応える。

27歳でエステ先進地域のロスに渡り、国際免許を取得した住吉さんは、帰国後も最新技術や理論の獲得に余念がない。

サロンではアットホームな雰囲気の中、3名の女性スタッフがお客一人一人と向き合い、心のケアにも気を配っている。

植原整形外科医院



植原 丈尋さん (32期生)
高崎市飯塚町691
TEL: 027-364-8180
WEB: http://www.cheentake.jp/

昨年5月に「地域に根差した整形外科を」と、生まれ育った高崎市飯塚町に開院した植原整形外科医院。大学時代にアメフトをやっていたこともあって整形外科医を志した。医院では、ひざや肩の痛みを抱える高齢者、首、腰などの痛みに悩む中高年など、地域の患者さん一人ひとりに向き合う。

診療は休日も含めて9時から20時までとはほぼ休みがない。「仕事が苦にならないので」と植原院長は笑うが、地域住民にとってはいつでも診察してもらえる存在に違いない。

チンズバーガーマーケット



大内 嵩志さん (36期生)
高崎市本町117
TEL: 027-386-6325

農大時代に都内のハンバーガーを食べ歩いた大内さんは栄養士の資格を持つ。大好きなハンバーガーを、栄養士と料理人の視点から、きちんとした食事として提供する本格的なハンバーガーショップとして、昨年5月にオープンした。老舗の「このえパン」特注パンズに肉厚パティ、レタス、トマト、グリルオニオンなど具だくさんのハンバーガーは、まさに渾身の一品。

15人集まればパブリックビューイングでスポーツ観戦も可。

※現役農二生にはワンドリンクのサービス有り!

寄稿1

数学・写真部顧問

山田 欣司 先生(27期生)



この中に山田がいます(笑)

奉職して17年になり、今年は1年生男子クラスの担任です。私は元校長秋元正範先生の「クラス間で基礎的学力を競い合うことにより自然と学力が高まる。生徒の学力を高めるためには、担任の指導力が問われる」という考えが好きです。この基礎的学力の競い合いに該当するのは漢字テストですが、今年は他の先生方の力添えもあり、漢字テストで8回中3回学年1位になり、特に1位3回は2学期になってからです。うまく生徒がのってきたと実感しています。しかし正直に言うと、高校生は担任からの刺激より仲間や友人からの刺激の方がよっぽど強いと考えています。だから強制し押しつけるよりも、生徒がその気になるような環境を整えたとともに、その気になったときに継続できる様に気を配っていきたくて考えています。

最近私の目標とするクラスは、自分自身が高校生の時に過ごしたクラスだと思っています。当時も高1で漢字テストをやっていましたが、後半はみんなで100点を取り合いました。高2の体育祭では、綱引きで並みいる強豪を破り決勝まで進みました。残念ながら決勝は大人げない中肉の教職員チームに負けてしまいましたが準優勝しました。さらに仮装行列でも優勝し、体育祭は総合優勝でした。

高校生はベクトルがそろうととてつもないパワーを発揮します。生徒にはそんな体験をさせたいですし、生徒のパワーを引き出せるように頑張っていきたいと思います。

寄稿2

保健体育・男子ソフトテニス部顧問

向井 淳 先生(39期生)



平成22年4月から農大二高で勤務させていただいております。最初は何をするにも不安との戦いでした。クラス運営・クラブ指導・授業展開。何をするにも自信がなく、とにかく苦しかった記憶しかありません。

それでもなんとかここまで続けることができました。これは、「おいおい、しっかりしろよ」と思いながらも温かく見守ってくださった先生方のおかげです。それから、未熟な私を信じてついてきてくれた生徒達のおかげです。とにかく感謝の言葉しかありません。

今年度は、1学年の女子クラスの担任をしています。これまた初めての経験で、最初は不安もありましたが、明るく元気な生徒達で毎日43人の娘達に励まされています。これからもっともっと魅力的な人間に成長してくれることを願っています。

クラブはソフトテニス部男子の顧問をしています。今年度はインターハイに1ペア出場。苦しい試合を良く頑張ってくれました。頑張った二人にも感謝ですし、あの二人を奮い立たせるような応援をしてくれたチームメイトにも感謝です。3年生が引退した後のチームはまだまだ力は足りませんが、とにかく一生懸命な集団です。この先どう化けるかわかりませんが、最高の結果を出すために全力でサポートしていきたいと考えています。

最後になりますが、私は農大二高が大好きです。こんなにも素晴らしい学校を創り上げてくださった諸先輩方、本当にありがとうございます。これからも農大二高は進化し続けていくと思いますが、諸先輩方が築き上げてきた歴史や伝統は変わりません。より素晴らしい学校にしていきたいために私自身も努力して参りますので、今後とも応援のほど宜しくお願いいたします。

現役生の活躍

百人一首



競技かるたを題材としたマンガ「ちはやふる」以降、かるた人口が増えているという。量の上の格闘技とも呼ばれ、上位になればなるほど、試合のスピード感や迫りに圧倒される。

農大二高では有志による活動が一昨年からスタートし、大会でも好成績を上げるようになってきた。代表の渡邊千尋さん(2年)は、「第1回奥の細道むすびの地全国かるた競技大垣大会」のB級で優勝。「第19回群馬県高等学校百人一首かるた学校対抗戦」のB級では、大河原弘美さん(3年)、湯浅ほのかさん(2年)、相田真友子さん(2年)、福山光行さん(1年)、田鍋未樹さん(1年)が優勝をおさめた。

初心者から上級者までクラスに分かれているので誰でも楽しめる。部員の皆さんは「やってみないとわからない面白さがある」とその魅力を話す。

馬術



清水沙雪さん(1年)が、「平成25年度第二回群馬県馬事公苑大会」のチャレンジカップ競技で第1位となった。幼い頃に映画に出てきた馬に魅かれて、中学1年で馬術を始めた清水さんは、「将来は馬に関わる仕事に就きたい。専門学校で学び調教師やインストラクターになりたい。競技も続けていきたい」と話す。

応援団

応援技術を競う「群馬県高等学校応援コンクール」が一昨年から行われ、農大二高応援団が優勝を飾った。コンクールの目的は県内応援団を盛り上げていくことにあり、見た目の技術だけでなく、在籍団員数や団則など団のあり方も参加要件にある。

現在、応援団は23名が在籍し、そのうち女子は10名。初の女性団長の濱岡祐帆さん(2年)は、「応援団は男女平等な世界。厳しさもあるが、応援した選手に感謝されたり、地域の皆さんの温かい声をいただいてやりがいを感じている」と話す。



総合結果

●空手道部

- 第23回西毛ブロック空手道選手権大会
女子 一般個人組手 優勝 清水 美穂
- 第48回群馬県空手道選手権大会
男子組手 高校生 優勝 須田 健太郎
- 群馬県高校空手道新人大会
女子個人組手 優勝 清水 美穂

●女子バレーボール部

- 第8回ミカボカップバレーボール大会
1位グループ 優勝

●吹奏楽部

- 2013マーチングバンド国際大会
パレードコンテストの部 金賞(1位)
フェスティバルの部 金賞
- 第25回群馬県マーチングコンテスト
Aの部 金賞
Bの部 金賞
- 第19回西関東マーチングコンテスト
Aの部 金賞(全国大会出場)
Bの部 金賞
- 第48回マーチングバンド・カラーガード関東大会
金賞
- 第26回全日本マーチングコンテスト
高校以上の部 銀賞

●陸上部

- 平成25年第48回群馬県高校総合体育大会 陸上競技
男子200m 優勝 21秒61 青柳 明日翔
1500m 優勝 3分58秒77 関 樹道
3000m障害 優勝 9分13秒89 茂木 洋晃
- 平成25年関東高等学校陸上競技大会
男子1500m 優勝 3分52秒65 関 樹道
3000m障害 優勝 9分06秒72 茂木 洋晃
- 平成25年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)
男子1500m 3位 3分48秒96 関 樹道
3000m障害 3位 8分58秒20 茂木 洋晃
- 平成25年度第66回群馬県学校対抗陸上競技大会
男子200m 優勝 21秒95 青柳 明日翔
1500m 優勝 3分54秒21 関 樹道
3000m障害 優勝 9分7秒27 茂木 洋晃
5000m 優勝 14分48秒97 関 樹道
5000m競歩 優勝 22分37秒48 武井 大樹
- 平成25年度群馬県高校新人陸上競技大会
男子100m 優勝 10秒91 青柳 明日翔
200m 優勝 21秒83 青柳 明日翔
4×100mR 優勝 41秒45
細谷 耀・青柳 明日翔・小林 拳斗・栗原 公平
- 全国高校駅伝競走大会 群馬県予選
男子 優勝
- 全国高等学校駅伝競走大会
男子 13位